

京都民医連中央病院 歯科口腔外科開設後のとりくみ

京都民医連中央病院 歯科口腔外科
山口昭彦

はじめに

2017年 歯科口腔外科新規開設

2019年 右京区へ移転

2020年 常勤歯科医師を3名に増員
病診連携、チーム医療

1960年右京区にて
右京診療所から始まった
京都民医連中央病院



中京区円町の中央病院を経て、
2019年、再び右京区へ

京都民医連中央病院

2019年11月1日
南太秦へ新築移転

地域になくしてはならない
病院をめざします

新病院は、安全・安心で高齢者に強い右京区最大の救急病院、
早期発見から治療・手術、緩和ケアまでトータルながん診療など
「すべての人々にとって、なくてはならない病院」をめざします。
また、敷地内にランニングコースや公園を設置し、
地域の憩いの場を提供します。



めざす医療

標榜科目(全41科)

内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、内視鏡内科、肝臓内科、神経内科、腎臓内科、人工透析内科、感染症内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、血液内科、糖尿病内科、代謝内科、脂質代謝内科、外科、肛門外科、心臓血管外科、脳神経外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科、リウマチ科、腎臓外科、関節外科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、精神神経科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、耳鼻咽喉科、麻酔科、臨床検査科、救急科、病理診断科、歯科口腔外科

救急医療

断らない救急を
めざします

救急機能を拡充し、より多くの救急車の受け入れを可能にします。施設的に救急車は3台同時に受け入れができるようにし、緊急検査の対応、そして、高度急性期病棟への入院と手術室への流れをスムーズに行い、より効率的な運営で24時間受け入れ可能な「断らない救急」をめざします。

外来医療

紹介外来や専門外来を
設置します

内科、外科、整形外科については一般外来を行わず「かかりつけ医」と連携します。紹介を受け入れる「紹介外来」と専門的医療に特化した「専門外来」を設置します。泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科口腔外科等は、専門性の高い外来を行います。産婦人科・乳腺外科は、一般の外来を行います。既存の「腎・循環器センター」「大腸肛門病センター」に加え、新たに「消化器センター」「歯科口腔外科センター」を設置します。

歯科口腔外科



ベッドでの診療可能
診療チェア4台

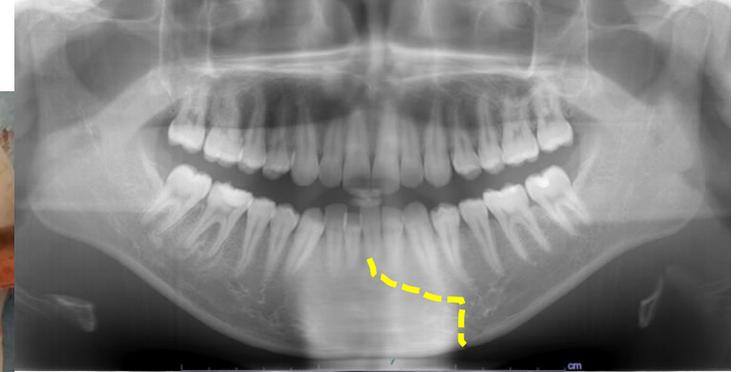
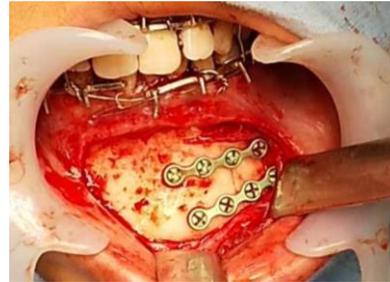
歯科医師 3名
歯科衛生士 3名
2020年4月～

病診連携について

- 埋伏智歯抜歯
- 顎骨腫瘍
- 顎骨嚢胞
- 顎骨骨折などの口腔顎顔面領域の外傷
- 歯性炎症の重篤化による蜂窩織炎

病診連携について

- 埋伏智歯抜歯
- 顎骨腫瘍
- 顎骨嚢胞
- 顎骨骨折などの口腔顎顔面領域の外傷
- 歯性炎症の重篤化による蜂窩織炎



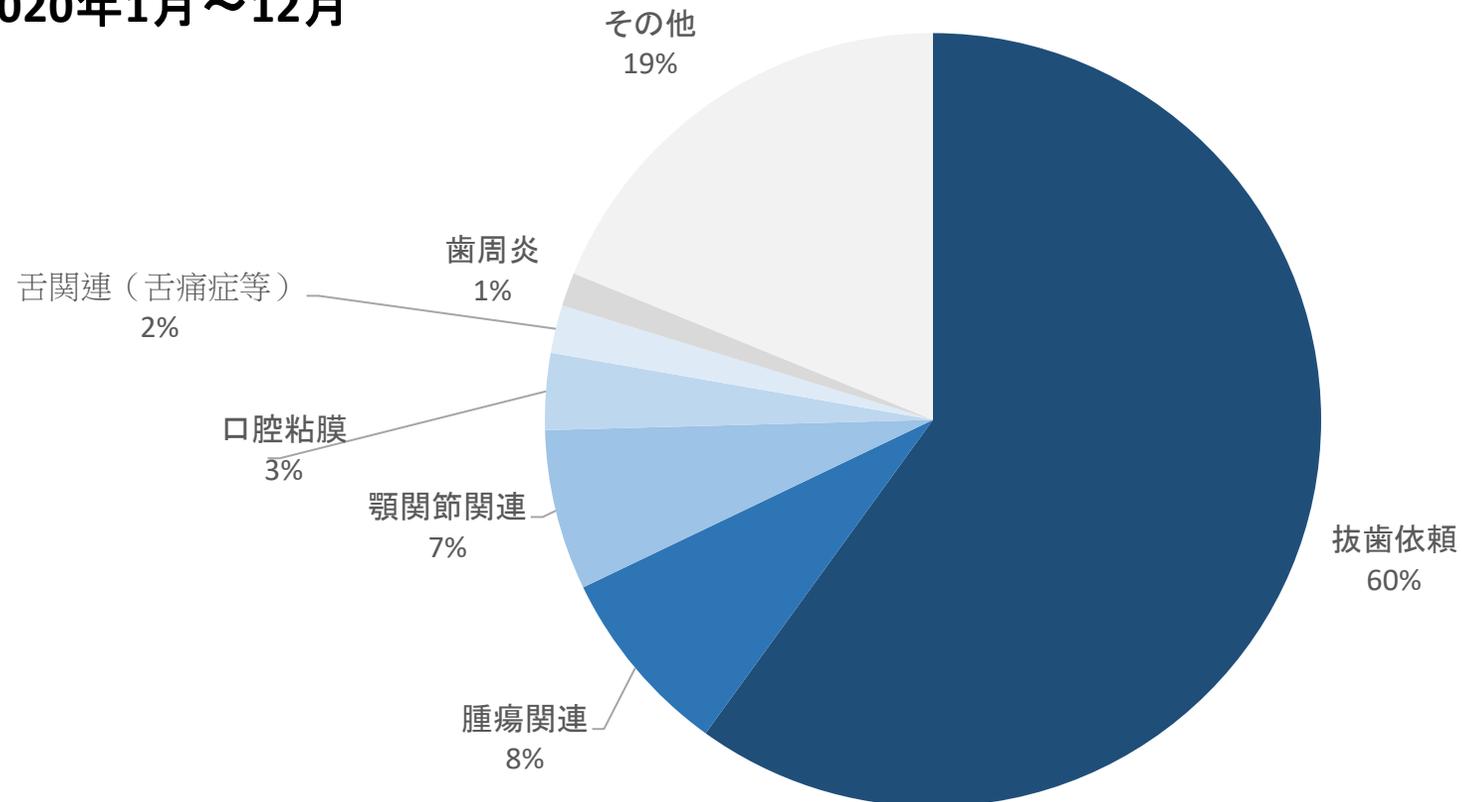
手術件数(手術室使用2020年1月～12月)

外来		入院	
	件数		件数
抜歯術	3	抜歯術	19
歯根端切除術	1	骨隆起形成術	1
骨隆起形成術	1	顎骨骨髓炎手術	1
顎骨骨髓炎手術	1	顎骨腫瘍切除術	4
顎骨腫瘍切除術	1	顎骨嚢胞摘出術	3
顎骨嚢胞摘出術	4	唾液腺良性腫瘍手術	2
下顎骨骨折手術	1	下顎骨骨折手術	3



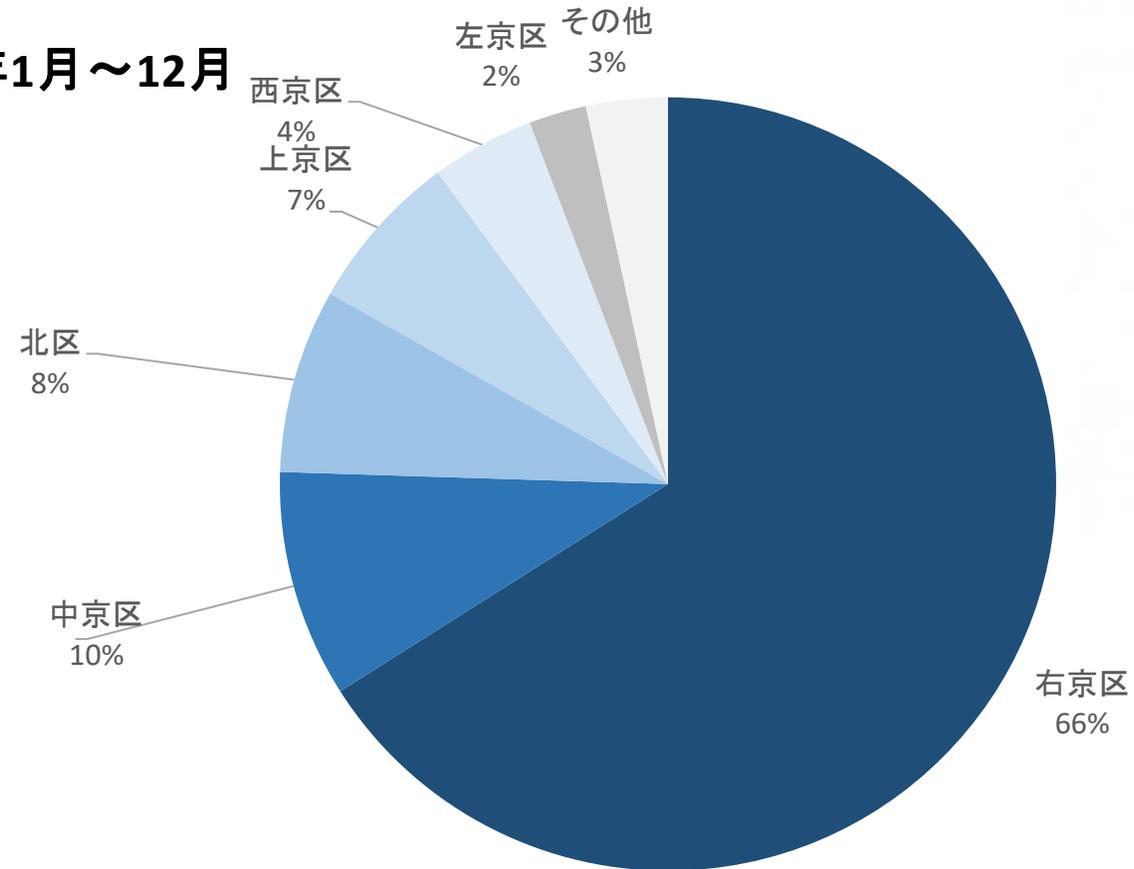
紹介患者内訳

2020年1月～12月



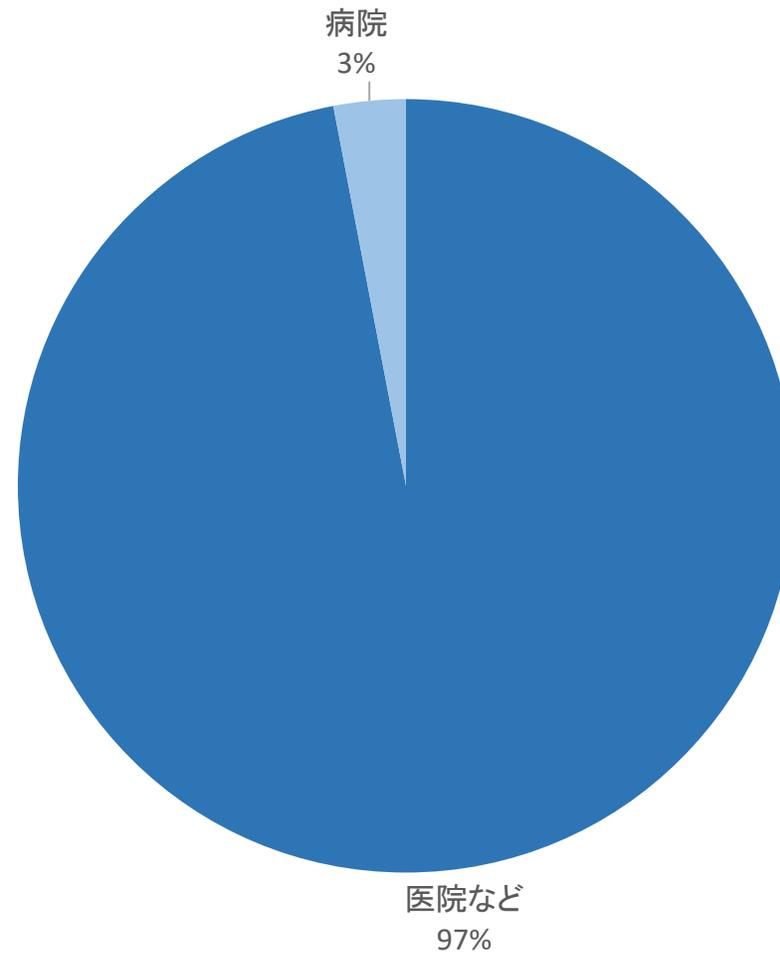
紹介患者内訳

紹介元2020年1月～12月



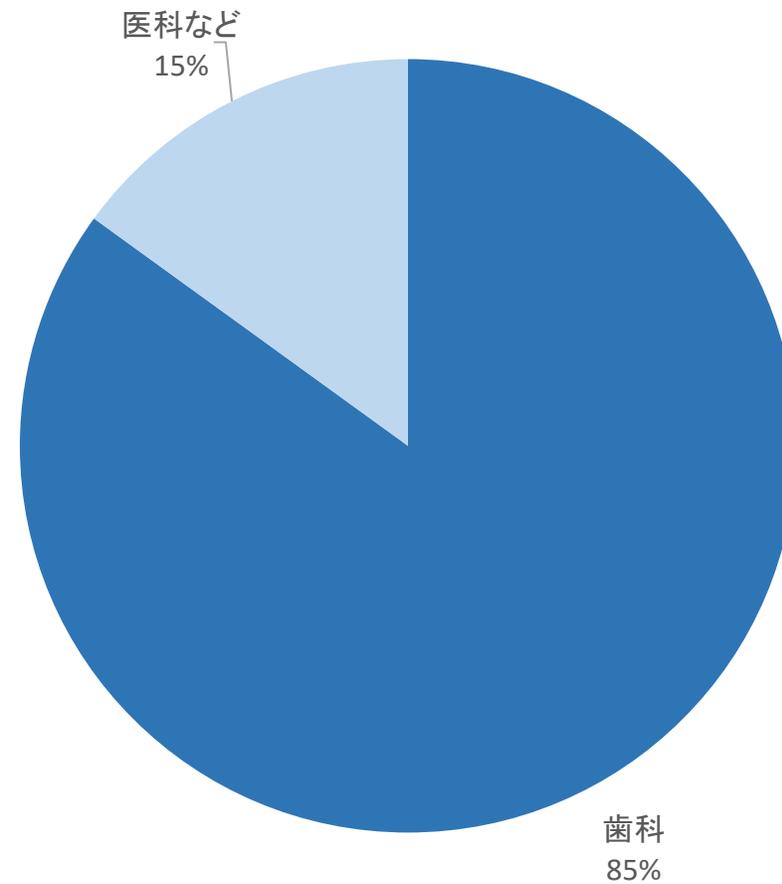
紹介患者内訳

2020年1月～12月



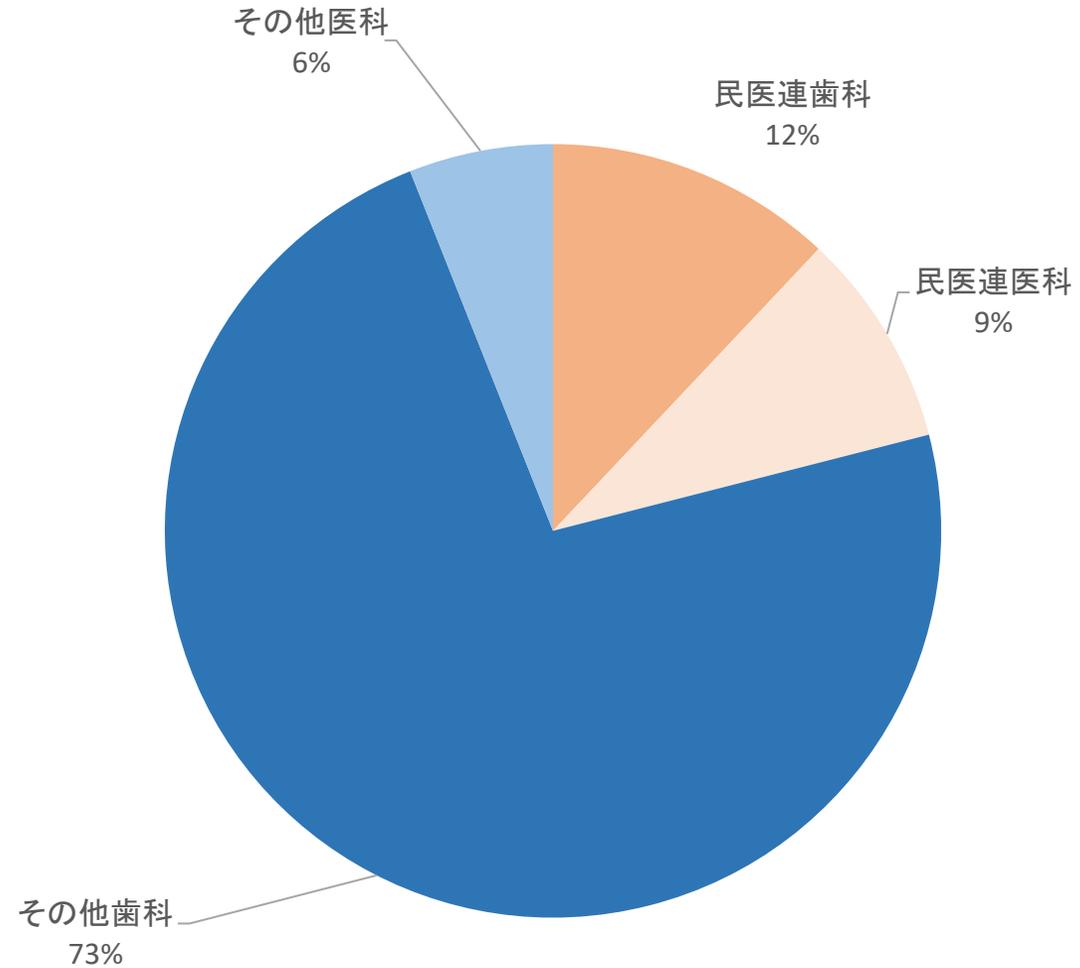
紹介患者内訳

2020年1月～12月



紹介患者内訳

2020年1月～12月



チーム医療について

1. 栄養サポートチーム(NST)
2. 骨粗鬆症管理チーム(KOOLS)
3. 周術期管理チーム(PMT)



栄養サポートチーム (NST)

NSTとは、Nutrition Support Teamの略

入院患者に最良の栄養療法を提供するために多職種で構成された医療チーム

主な活動内容

1. 栄養サポートチーム(NST)の対象となる患者をピックアップする
2. チームスタッフで隔週で病棟回診し、患者の現状について把握し、改善策を検討する
3. 特に栄養状態に問題のある患者は、NSTスタッフがベットサイドで、患者の全身状態の把握や嗜好調査などを行い、栄養の改善につながるように、様々な方法を提案する
4. 院内勉強会(毎月1回)の開催、院外の勉強会

歯科口腔外科の主な役割

口腔の評価

専門的口腔ケアの実施

口腔ケアに関するアドバイス

必要な治療



骨粗鬆症管理チーム(KOOLS)

(KOOLS: Kyotomin-iren Observant OsteoporosisLiaison Service)

骨粗鬆症患者の骨折を防ぐために、さまざまな医療スタッフがチーム(連携)となり、それぞれの立場からサポートを行う

主な活動

骨粗鬆症に関する啓蒙

既存の地域連携パスを利用しての対象患者の選定

骨密度検査、血液検査による骨粗鬆症の評価、治療薬の選定

栄養摂取状況の評価と治療

骨粗鬆症マネージャーの育成

骨粗鬆症に関するパンフレットや院内マニュアルの作成



歯科口腔外科の主な役割

口腔内の評価(骨吸収抑制薬投与前)

治療により顎骨壊死・顎骨骨髓炎の予防

周術期管理チーム(PMT)

PMTとはPerioperative Management Teamの略

周術期管理チームとは、入院、麻酔、手術、回復といった周術期において、患者の手術中だけでなく、その前後の期間も含めて多職種で管理するチーム

主な活動内容

術前外来とチーム会議により、術前・術中・術後を通して専門的知識をもったチームメンバーが効果的なケアを提供する

歯科口腔外科の主な役割

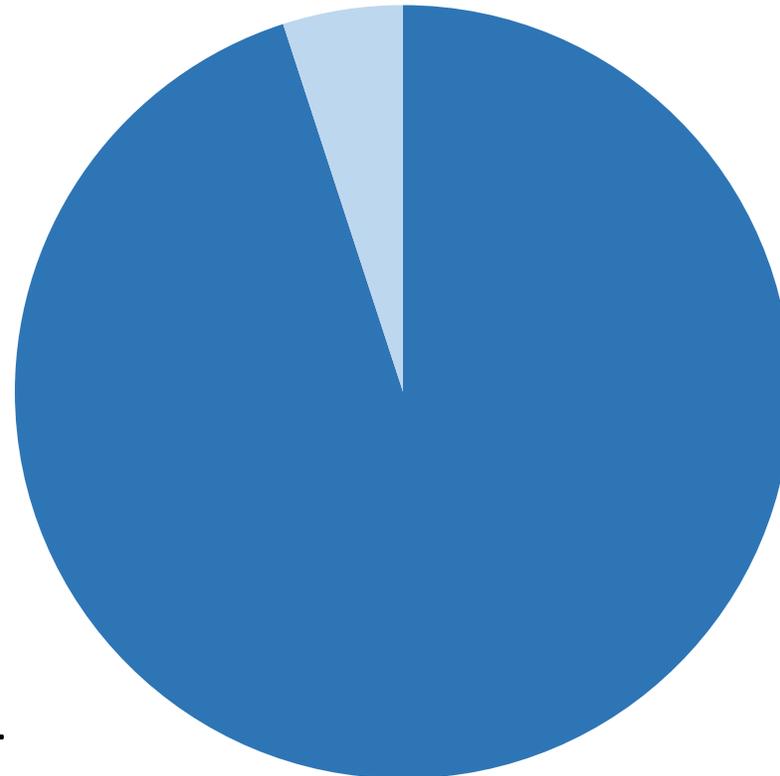
- 術前： 歯科口腔外科的疾患の診査(がんの転移、重複がんの発見)、動揺歯の確認、口腔内の衛生状態の改善
- 術中： マウスガード着用による口腔内トラブルの予防
- 術後： 口腔トラブルの評価、治療、口腔衛生のサポート



周術期口腔機能管理

2020年1月～12月

化学療法、緩和ケア
5%



患者数 606

手術 575

化学療法、緩和ケア 31

手術
95%

歯の破折、脱落防止

- 気管挿管時の破折、脱落
- マウスガードがとがった歯を覆うことにより、気管挿管中にチューブやカフが損傷するのを防ぐ効果



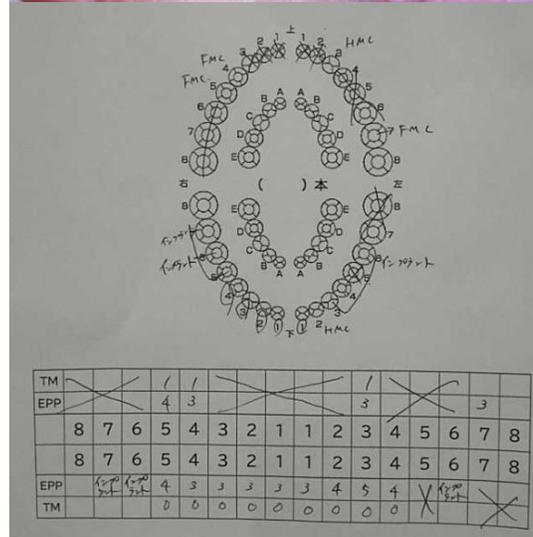
周術期口腔機能管理

症 例： 68歳男性
 病 名： 転移性肝腫瘍
 手 術： 肝切除術



口腔内所見： 顎骨、口腔内に悪性を疑う病変なし、4mm以上の歯周ポケット、動揺歯を認めた。

処 置： 清掃指導、歯周基本治療、マウスガード作製、手術前後口腔衛生処置



まとめ

- 歯科口腔外科開設後から現在までのとりくみ（病診連携、チーム医療）
- 日本口腔外科学会、日本顎関節学会の研修施設認定
- 歯科インプラント治療

